

令和6年度

歳入歳出決算の概要説明

商工労働部

商工労働部長の中場でございます。

委員の皆さまには、平素から、商工労働行政の推進に格別の御理解・御協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

それでは、令和6年度の決算概要につきまして御説明いたします。

まず、一般会計と特別会計を合わせた部全体の歳入額は、

予算現額	1, 1 4 4 億 6, 0 1 3 万 3, 0 0 0 円
調定額	9 8 6 億 7, 5 6 6 万 2, 1 7 0 円
収入済額	9 3 4 億 9, 7 4 9 万 5, 6 8 9 円
不納欠損額	8 億 7, 3 8 1 万 5, 9 1 2 円
収入未済額	4 3 億 4 3 5 万 5 6 9 円

となっております。

不納欠損額につきましては、

中小企業高度化資金及び中小企業設備近代化資金の貸付先のうち、経営が破綻し担保物件も処分済みで組合等の実体無く、連帯保証人等においても、相続放棄や弁済能力が無いことが判明したことなどにより、元金、利子又は違約金について徴求先がなくなったものです。

また、収入未済額につきましては、

中小企業振興資金特別会計の貸付金の未償還と、

県営競輪事業特別会計の平成5年4月に発覚しました公金横領事件の

弁償金の未納が主なものでございます。

次に、一般会計と特別会計を合わせた部全体の歳出額は、

予算現額	1, 1 9 2 億 4, 1 7 6 万 7, 0 0 0 円
支出済額	9 7 0 億 9, 5 0 2 万 9, 4 8 2 円
翌年度繰越額	2 億 4, 3 6 2 万 6, 0 0 0 円
不用額	2 1 9 億 3 1 1 万 1, 5 1 8 円

となっております。

なお、翌年度繰越額につきましては、

まず、一般会計で、「産業技術・エネルギー振興」の「木質バイオマス利用促進施設整備」に係る機械導入において、年度内の部品の入荷が困難となったため、1, 0 6 6 万 6 千円を繰り越しております。

また、県営競輪事業特別会計で、「競輪場環境整備等」のバンク全面改修工事において、バンク舗装等の撤去工事に不測の日数を要したため、2 億 3, 2 9 6 万円を繰り越しております。

次に、不用額につきましては、

中小企業融資制度実施事業の2 0 4 億 5, 2 3 4 万 9, 1 6 1 円が主なものでございます。

続きまして、令和6年度に実施した各課の主な事業につきまして、「令和6年度主要施策の成果」に基づき御説明申し上げます。

それでは、「令和6年度主要施策の成果」の61ページをご覧ください。

まず、商工企画課では、「特別高圧受電事業者支援事業」として、電気料金価格高騰の影響を受けた特別高圧を利用する県内中小企業者に対して支援しました。

この事業に係る決算額は、1億6,069万5千円となっております。

次に、商工振興課では、「小規模経営支援事業」として、小規模事業者の振興と経営の安定を図るため、商工会、商工会議所及び県商工会連合会が設置した経営指導員等が行う経営改善普及事業等を支援しました。

この事業に係る決算額は、12億9,790万6千円でございます。

続きまして、62ページをご覧ください。

「中小企業融資制度実施事業」として、県内中小企業者が、経営の安定化や事業の活性化に必要な資金を円滑に調達できるよう、金融機関及び信用保証協会と協力して融資を行いました。

この事業に係る決算額は、621億819万8千円でございます。

次に、64ページをご覧ください。

労働政策課では、「わかやまUIターン就職促進事業」として、県内外の大学生等のUIターン就職促進のため、ホームページやガイドブック等を通じて県内企業の情報を発信するとともに、企業説明会や県内企業でのインターンシップを実施しました。

この事業に係る決算額は、7, 690万3千円でございます。

また、「外国人材受入促進事業」として、外国人材の県内就職を促進するため、外国人雇用に関する相談窓口を開設するとともに、各種セミナーや企業説明会、ベトナムでのジョブフェア等を開催しました。

この事業に係る決算額は、2, 472万9千円でございます。

次に、68ページをご覧ください。

企業振興課では、「和歌山産品販促支援事業」として、県内中小企業が持つ優れた製品や技術力をPRするために行う国内外の著名な展示会への集団出展をはじめとする販促活動に対して補助しました。

この事業に係る決算額は、7, 672万円でございます。

また、「わかやまデジタル革命推進プロジェクト事業」として、デジタル経営診断の実施や、デジタルマーケティング等に関する知識・スキルを習得する講習会等を開催しました。

この事業に係る決算額は、7, 335万3千円でございます。

続きまして、69ページをご覧ください。

成長産業推進課では、「民間ロケット発射場周辺地域活性化事業」として、カイロスロケット2号機の打上げに際し、関係者の御協力のもと、誘客対策を目的としたイベントの企画及び運営並びにモニターでの上映を行うとともに、交通渋滞対策を目的とした

駐停車禁止規制の運用及びパーク^{アンド}ライド輸送並びに
自家用車の流入抑制のためのサテライト会場の設置等を行いました。

また、地元の機運醸成及び全国へのPRを目的に、
第6回宇宙シンポジウムin串本を開催しました。

この事業に係る決算額は、2,948万1千円でございます。

なお、現在、スペースワン社において、2号機の飛行中断措置の
原因究明が行われていると聞いていますが、次回こそ、打上げが無事に
成功することを期待しています。

続きまして、70ページをご覧ください。

企業立地課では、「企業誘致活動事業」として、関西圏・首都圏を
中心に積極的な企業訪問を実施し、製造業・ICT企業など9社と
進出に係る協定を締結いたしました。

この事業に係る決算額は、941万円でございます。

続きまして、特別会計の主な事業についてご説明申し上げます。

127ページをご覧ください。

中小企業振興資金特別会計でございますが、
「中小企業振興資金等債権管理事業」として、中小企業高度化資金及び
設備近代化資金の貸付金の回収を行いました。

この事業に係る決算額は、3億2,116万5千円でございます。

次に、130ページをご覧ください。

県営競輪事業特別会計でございますが、「県営競輪開催事業」として、

15回の県営競輪を開催しました。

この事業に係る決算額は、268億5,113万6千円でございます。

以上で、商工労働部関係の令和6年度の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。